



鉄砲伝来と
宇宙へはばたくまち

広報

みなみだね

2019

2

No.715



平成 31 年南種子町成人式

平成31年 南種子町成人式

平成31年南種子町成人式が、1月3日（木）、町福祉センターで開催されました。今回対象の皆様は、平成10年4月2日から平成11年4月1日まで生まれ96人（宇宙留学生を含む）です。

式典では、各出身地区ごとに行われ、一人ずつ名前を呼ばれての入場が行われ、会場からは温かい拍手が送られました。その後、祝辞や新成人の誓いなどがあり、新成人の皆様それぞれが気持ちを新たにしました。



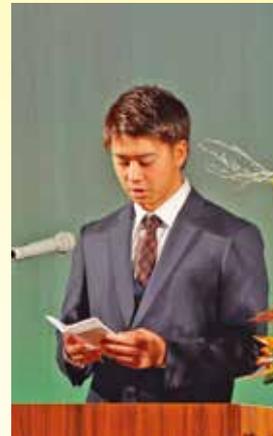
参加された宇宙留学生の皆様



運営に尽力された実行委員会の皆様

新成人の誓い

新成人代表 大脇 怜



本日、成人という人生の大きな節目を迎えた私たちの門出に際し、このような式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。

お祝いのお言葉を下さいました名越町長をはじめ、ご来賓の皆様が新成人を代表して、心より御礼を申し上げます。

今日ここに集まった新成人57名は、社会人となり働いている者もいれば進学の道を選び学業に励んでいる者など、それぞれの道で活動しています。私たちが自らの道を選択し、歩みを進められているのは、決して自分一人の力だけではありません。そこには地域の皆様、出会った先生方、友人、何より生まれたときから私たちを支え続けてくれている家族の存在により、今の私たちがいることを忘れてはなりません。全ての方々との素晴らしい出会いに感謝いたします。

さて、皆様もご存知のとおり、今年、私たちが生まれた平成から、新たな元号

へと移り変わります。元号が変わることが発表され、私たちが20歳を迎えた平成30年は、くしくも大災害に見舞われた年でもありました。今世紀最大級と言われる様な自然災害も発生し、多くの方が被害にあわれました。

また、様々な理由で成人を迎えることができず、私たちがより若くして亡くなられた方々もおられます。そんな中で今日という日を迎えることができた私たちは、今あるこの命に責任と覚悟を持たなければならぬと感じています。

先ほど申し上げたように、すでに社会人として働く者と進学している者とそれぞれです。それでも最終的にはみんなが社会に出て働くこととなります。タイミングは違えど、この成人式によってそれぞれが大人として同スタートルラインに立ち、全てのことに關して自ら考え責任を持って行動していくことは同じです。これから先、一生懸命に世の中に立ち向かって行く中で、厳しい現実が立ちふさがることが多くあると思います。それでも私たちはいつも支えてくれる家族や、仲間との絆があることを心に留め、お互いに助け合いながら、この南種子町で育った大人としての誇りを持ち、歩んでいきます。第二の人生へと踏み出す私たちは、今までの全てのことを振り返り、一歩ずつでも、それでも確実に、成長していくことをここに約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

平成31年 消防出初式

1月6日(日)、新春の消防出初式が開催されました。

団員や幼年消防クラブによる市中央パレードが役場前をスタートし、前之峯陸上競技場において、観閲や器具点検、操法が行われました。また、幼年消防クラブと団員による綱引きでは、多くの保護者の皆様などが声援を送りました。

その後、会場を町福祉センターに移し、各種表彰などが行われました。



各種表彰

【消防庁長官表彰】

■永年勤続功労章

副団長 坂口 正芳 (本部)

【全国消防長会表彰】

消防司令補 島崎 博人 (分遣所)

消防司令補 宮 満 (分遣所)

消防司令補 園田 富士夫 (分遣所)

消防士長 久保田 清正 (分遣所)

消防士長 川元 尚文 (分遣所)

消防士長 牛野 浩光 (分遣所)

【県消防協会表彰】

■功績章

副分団長 坂口 義盛 (平山)

団員 中野 秀則 (中央)

■精績章

班長 濱田 義文 (西之)

団員 松木 龍宏 (中央)

団員 河脇 和也 (島間)

団員 亀田 慶秀 (長谷)

消防士長 松田 英之 (分遣所)

消防士長 浦邊 健 (分遣所)

【県知事表彰】

■勤続章 (勤続 10 年)

団員 立石 貴洋 (中央)

団員 片板 要一 (荃永)

団員 河野 良平 (中央)

団員 小山 孝博 (島間)

団員 砂坂 則昭 (西之)

【支部表彰】

■功績章 (勤続 15 年)

班長 濱田 義文 (西之)

団員 河脇 和也 (島間)

団員 亀田 慶秀 (長谷)

団員 岩坪 淳 (島間)

団員 浦門 俊伸 (荃永)

班長 日高 浩信 (荃永)

消防士長 松田 英之 (分遣所)

消防士長 浦邊 健 (分遣所)

■功労章

班長 林 良和 (中央)

班長 川内田 洋二 (島間)

班長 砂坂 津代美 (西之)

班長 日高 浩信 (荃永)

■感謝状

元分団長 岩坪 修 (西之)

【町長表彰】

■功績章 (勤続 10 年)

団員 砂坂 則昭 (西之)

団員 三山 二美 (西之)

団員 小田 友洋 (西之)

団員 坂口 伸二 (平山)

団員 高橋 幸一 (西之)

団員 日高 康博 (西之)

団員 河野 正章 (中央)

■勤続章 (勤続 8 年)

団員 日高 竜也 (西之)

団員 西園 健生 (島間)

団員 西園 竜太 (西海)

団員 吉永 慶一 (中央)

団員 牧瀬 信隆 (西之)

■功労章 (勤続 5 年)

団員 白元 央 (西之)

団員 河東 大和 (島間)

団員 河東 浩二 (西之)

団員 廣濱 忠樹 (西海)

団員 大脇 圭樹 (中央)

団員 日高 辰徳 (西海)

■感謝状

元分団長 岩坪 修 (西之)

※ () は分団名などになります。

※表彰基準日により階級が異なります。

元気が出る農業!

表1 種子島におけるシカの有害捕獲実績 (単位:頭)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (12月末時点)
西之表市	2,000	1,984	2,165
中種子町	669	629	471
南種子町	3	23	38
計	2,672	2,636	2,674

現在、種子島島内では鳥獣(シカ)力など)による作物被害が増加傾向にあります。(表1)
本町においては、西之表や中種子に比べると被害の規模は少ないものの、被害が深刻になる前に対策をとる必要があります。

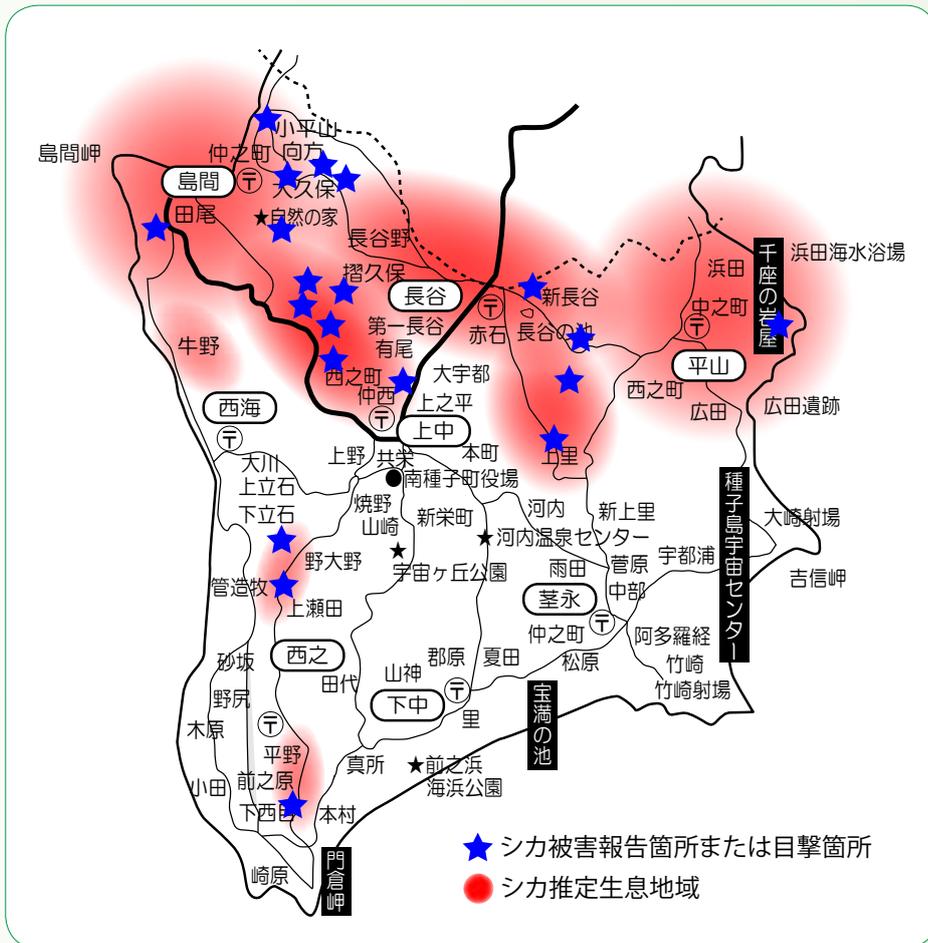
集落ぐるみで鳥獣(シカ)を「寄せ付けない」取り組みを実践しましょう!

被害防止のポイント

農地や集落内の「シカのえさ場」を無くしましょう

シカのえさとなる、収穫残さ

や放任果樹は放置しないように
しましょう。
水田では、収穫後に伸びた稲の葉やレンゲを獣が食べられるようにすることや、シカネット



農地周辺や集落内の「シカの隠れ場所」を無くしましょう

集落内でのすみかや潜み場を無くすため、耕作放棄地、茂み、



パレイシヨの葉が食べられている

サツマイモの食害



トなどを設置して農地への侵入を防止することも大切です。
シカがえさ場と認識すると、翌春の植え付け後から被害が発生・拡大しやすくなります。
また、冬季は枯草状態とするために、10月以降の草刈りは控えるようにしましょう。

ヤブなどを解消しましょう。

また、集落内の見通しを良くするために、緩衝帯の設置や枝打ちを行いましょ。

住民が協力してシカを追い払い「シカの人のなれ」を防ぎましょ

シカに対して人間への恐怖心を感じさせることは、とても重要な対策です。獣の姿を見たら必ず追い払うようにしましょう。

「環境点検」を実施ましょ

点検のポイント

① えさ場（放任果樹、野菜くずの放置）はないか。

② 集落内や農地周辺に獣のすみか（ヤブなど）はないか。

③ 侵入防止柵の設置場所と管理状況は適切か。破られていないか。



鳥獣の捕獲について

鳥獣の捕獲については、法律に基づいて実施する必要があります。狩猟免許が必要です。

方法としては、狩猟による捕獲、有害鳥獣捕獲があります。

自衛のために、まずは「わな

免許」を取得ましょ。

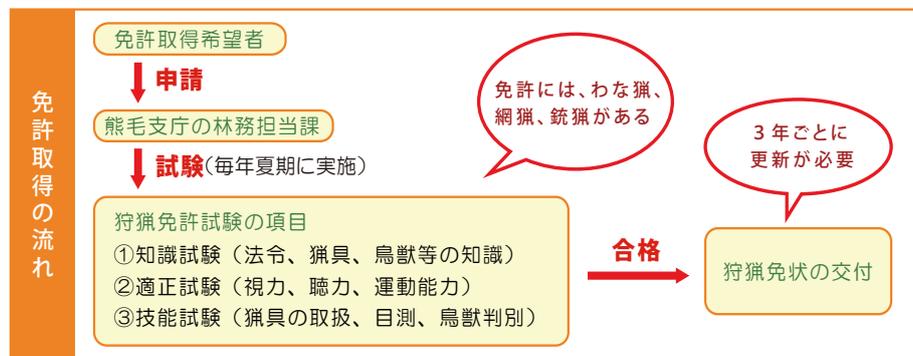
狩猟免許の取得方法については次のとおりです。

狩猟捕獲と有害鳥獣捕獲の比較

	狩猟免許	期間
狩猟による捕獲	必要	毎年11月15日～翌年2月15日
有害鳥獣捕獲	必要	町長が許可した期間

※一部の地域においてはイノシシ、シカは3月15日まで
※サルは有害鳥獣捕獲のみの対象

狩猟免許の取得方法



鳥獣被害対策関連事業

鳥獣被害対策には、国や町による捕獲活動費助成制度があります。事業に取り組みたい方は、要件などありますのでお気軽にご相談ください。

捕獲のポイント

- ① 被害を出している個体や群れを捕獲する。
- ② 被害の出ている田畑周辺で捕獲する。
- ③ 効果的に個体数を減少させるために、シカはメスを選択的に捕獲する。

内田義則先生による

野菜の作付け研修会について

○日時

2月22日（金）

午後1時半～午後3時

○場所 町中央公民館第一会議室

○内容 春夏野菜の作り方

どなたでも参加できますので、皆様の参加をお待ちしております。

申告と納税相談

2月18日(月)～ 3月15日(金)

2月18日(月)から3月15日(金)まで、申告および納税相談を実施します。

◆申告および納税相談内容

- ① 平成30年分
所得税
- ② 平成31年度
町県民税
国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料

②については、皆様の申告に基づいて町が税額を計算して納税していただく仕組みになります。正しい課税を行うためには、納税者が正しい内容を申告する必要があります。

申告を怠ると、適用される控除などが受けられず税額が高くなる場合があります。

◆申告しなければならない方

- 平成31年1月1日現在、南種子町に住民登録または居住している方。
- 国民健康保険の加入者。
- 後期高齢者医療保険の加入者。

◆申告しなくてもよい方

- 前年の所得が給与のみ・公的年金のみで年末調整済の方。
- ※2カ所以上から受給している方や退職等で年末調整を行っていない方などは、申告が必要となる場合があります。

また、社会保険料控除や医療費控除等の各種控除の適用を受ける場合も申告が必要です。

◆税務署所得税確定申告受付

2月18日(月)～3月15日(金) ※税務署による申告書受け付けおよび記載相談会場は、種子島税務署(西之表市)のみです。

◆指定日に申告できない方

指定された申告日に申告できない方は、日程調整が必要となりますので、必ず役場税務課までご連絡ください。

◆持参するもの

- 印鑑(認印)
- 確定申告のお知らせのはがき(税務署から送付のあった方のみ)
- 電子申告・納税等に係る利用者識別番号等の通知書(申請をした方のみ)
- 平成30年中に支払った生命保険料および損害保険料などの払込証明書
- 平成30年中に支払った国民年金保険料などの納付証明書
- 源泉徴収票(給与所得・年金所得のある方のみ)
- 事業所得(営業・農業・漁業など)がある方は各事業の収支内訳書

◆納税相談

平成31年度の町税などの納税については、希望する納税方法(窓口納税・口座振替納税)を、申告日に税務課職員へご相談ください。
※特別な事情などにより、窓口や口座振替での納税ができない

方にご相談ください。

平成30年度までの税に未納がある方は、申告日までに必ず納税いただくようお願いいたします。当日までに完納できない方は、納税計画についてもご相談ください。町では滞納処分を強化中ですので、十分ご留意ください。

◆所得税申告書等に係る番号法上の取扱い

平成28年分の申告から申告書への個人番号(マイナンバー)の記載および個人番号カード等の本人確認書類の添付が必要になりました。そのため、税務課職員が一時的に特定個人情報を取り扱うことに同意していただく必要があります。同意ができない場合については申告者ご本人が直接税務署へ提出していただくこととなりますのでご了承ください。

○本人確認書類とは：

- ① マイナンバーカード
- ② 通知カードおよび運転免許証などの顔写真付身分証明書

③マイナンバーが記載された住民票の写しおよび運転免許証など顔写真付身分証明書

◆問い合わせ先

●役場税務課 町税課税係

☎ 1111

(内線 153・154・291)

●種子島税務署

☎ 0440

◆障害者控除について

申告の際に、身体障害者手帳や療育手帳等を提示すると「障害者控除」を受けられます。

また、身体障害者手帳等を持たなくても、次に該当する方は控除対象となるので、役場で認定書の交付を受けてください。

●常に就床を要し、複雑な介護を要する方。

●精神または身体に障害のある年齢65歳以上の方で、町長の認定を受けた方。

◆問い合わせ先

役場保健福祉課 福祉年金係

☎ 1111

(内線 133・135)

平成31年度 町県民税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料 申告日程

月日	曜日	時間	場所	対象地域	
2月	18日	月	午前9時30分～午後4時	下中地区公民館	下中地区全域
	19日	火	午前9時30分～午後4時	荃永地区公民館	荃永地区全域
	20日	水	午前9時30分～午後4時	平山地区公民館	平山地区全域
	21日	木	午前9時30分～午後4時	南種子町自然の家	田尾・仲之町（島間）
	22日	金	午前9時30分～午後4時	南種子町自然の家	向方・大久保・小平山
	25日	月	午前9時30分～午後4時	西海地区公民館	西海地区全域
	26日	火	午前9時30分～午後4時	長谷地区公民館	長谷地区全域
	27日	水	午前9時30分～午後4時	西之地区公民館	本村・平野・崎原・下西目
	28日	木	午前9時30分～午後4時	西之地区公民館	前之原・小田・砂坂・官造牧
3月	1日	金	午前9時30分～午後4時	西之地区公民館	田代・木原・野尻・野大野・上瀬田
	4日	月	申告休み		
	5日	火	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	大宇都・上之平・本町
	6日	水	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	共栄・上野・仲西・西之町（上中）
	7日	木	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	焼野・山崎・新栄町・河内

平成30年分 所得税確定申告日程

月日	曜日	時間	場所	対象地域	
3月	8日	金	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	平山・荃永・下中・西海地区全域
	11日	月	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	島間・長谷地区全域
	12日	火	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	西之地区全域
	13日	水	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	上中地区全域
	14日	木	午前9時～午後4時	中央公民館第一会議室	上中地区全域
	15日	金	午前9時～午後3時	中央公民館第一会議室	確定申告最終日

※中央公民館第一会議室は、旧南種子高校校舎で、南種子町立図書館隣の会議室になります。

南種子町職員給与等の状況

町職員給与等の状況について公表します。

【下記の数値は平成 30 年度地方公務員給与実態調査および平成 29 年度地方財政状況調査に基づく数値です。】

(1) 平成 29 年度 人件費の状況（普通会計決算）

住民基本台帳人口 (H30.3.31 現在)	歳出計 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
5,636 人	5,730,860 千円	45,833 千円	990,186 千円	17.3 %

(注) 人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含んでいます。

(2) 平成 29 年度 職員給与費の状況（普通会計決算）

職員数 (A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
100 人	381,253 千円	42,767 千円	169,379 千円	593,399 千円	5,934 千円

(注) 職員手当には退職手当を含みません。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
南種子町	326,200 円	42.6 歳	381,700 円	57.0 歳
国	329,845 円	43.5 歳	286,817 円	50.7 歳

(4) 職員の初任給の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

区分		南種子町		国	
		決定初任給	採用 2 年経過日 給料額	決定初任給	採用 2 年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	179,200 円	191,100 円	179,200 円	191,100 円
	高校卒	147,100 円	155,500 円	147,100 円	155,500 円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

経験年数		5～7 年	7～10 年	10～15 年	15～20 年	20～25 年	25～30 年
一般行政職	大学卒	209,800 円	232,700 円	—	321,100 円	338,800 円	383,800 円
	高校卒	176,500 円	197,200 円	236,000 円	279,200 円	334,900 円	356,000 円
技能労務職	高校卒	—	—	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—	—	—

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

(6) 級別職員数の状況（平成 30 年 4 月 1 日現在）

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な 職務内容	主事 技師 主事補 技師補	主事 技師	主査	課長補佐 係長 主任	課長 参事 課長補佐 主幹	課長 事務局長 参事	特に困難 な業務を 所掌する 課長	
職員数	7 人	6 人	8 人	48 人	11 人	9 人	0 人	89 人
構成比	7.9%	6.7%	9.0%	53.9%	12.4%	10.1%	0.0%	100 %

(注) 1. 南種子町職員の給与に関する条例に基づく給料の級区分による一般行政職の職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(7) 職員手当の状況

期末勤 勉手当	29年度	期末手当		勤勉手当	
	支給割合	一般職	管理職	一般職	管理職
	6月期	1.225月分	1.025月分	0.85月分	1.05月分
	12月期	1.375月分	1.175月分	0.95月分	1.15月分
	計	2.600月分	2.200月分	1.80月分	2.20月分

(注) 職務の級により加算措置があります。

時間外 勤務手当	平成28年度	支給総額	6,507千円
	普通会計決算	職員一人当たり支給額	65千円
	平成29年度	支給総額	8,057千円
	普通会計決算	職員一人当たり支給額	82千円

住宅 手当	賃借 住宅	月額12,000円を超える 家賃を支払っている職員	
		～12,000円	0円
		12,001円～23,000円	(家賃-12,000)円
		23,001円～55,000円	{(家賃-23,000円)×1/2} +11,000円
	55,001円～	27,000円	
持家	持家住居者で世帯主の職員	廃止	

(8) 特別職の報酬等状況 (平成30年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当
給料	町長 684,900円	(支給割合) 6月期 1.40月分 12月期 1.55月分
	副町長 540,000円	
	教育長 510,300円	
報酬	議長 304,000円	計 2.95月分 ※加算措置あり
	副議長 251,000円	
	議員 228,000円	

※町長・副町長・教育長の給料については、平成27年7月1日から10%を削減しております。



退職 手当	(支給率)	自己都合	定年	勸奨
	勤続20年	20.445月	27.4050月	27.4050月
	勤続25年	29.145月	34.5825月	34.5825月
	勤続35年	41.325月	49.5900月	49.5900月
	最高限度額	49.590月	49.5900月	49.5900月

特殊勤務 手当	職員全体に占める手当支給職員の割合 (平成30年4月1日現在)		20.2%
	支給対象職員一人当たり平均支給年額 (平成29年度普通会計決算)		34,071円
	手当の種類	税務手当、徴収手当、地籍調査手当 水道業務手当、保育園勤務手当	

通勤手当	片道2km以上の職員	
	1km×500円×2 (最高限度額25,000円)	

扶養 手当	扶養親族である配偶者		6,500円
	配偶者以外の扶養親族	10,000円 (子)	6,500円 (父母等)
	扶養親族のうち15歳～22歳の子 (1人につき・加算額)		5,000円

(9) 定員の状況 (平成30年4月1日現在)

区分	平成29年 の職員数	平成30年 の職員数	増減
議会	2	2	0
総務	26	27	1
税務	7	6	△1
農林水産	20	19	△1
商工	2	2	0
土木	9	9	0
民生	17	16	△1
衛生	5	5	0
教育	13	13	0
水道	5	5	0
国保	6	7	1
介護	3	2	△1
後期高齢	1	1	0
合計	116	114	△2

(注) 職員数とは、一般職に属する職員数です。

平成30年第4回 町議会定例会

平成30年第4回町議会定例会が12月12日(水)から20日(木)までの会期で開かれ、行政報告や一般質問などが行われた他、平成30年度一般会計補正予算などの議案が審議されました。

行政報告

でん粉原料用サツマイモ生産状況について

30年産でん粉原料用サツマイモの生産状況は、栽培農家297戸、作付面積298ヘクタールで栽培され、初期生育は順調であったが、台風等の影響を受け、10アールあたり収量は、坪堀予想の63俵を下回る53俵となった。

価格は、1俵あたり原料価格は350円、交付金は975円で、合わせて1325円となった。

集荷は、南種子産の最終実績は16万俵で、種子島全体の25%であった。
サトウキビ生産状況について

30年産生産状況は、栽培農家278戸、作付面積は474ヘクタールで栽培さ

き上げを決定し、更なる生産振興に繋がると期待している。

特用林産物の取り組み

11月15日に本町において、国産榊生産者の会in種子島が全国から約120人を集めて開催された。

本町では、特用林産物として種子島シキミ生産組合を中心に、シキミ栽培に取り組んでいる。また、新たな神専用の葉物生産として、ヒサカキ栽培にも取り組んでいる。

シキミ・ヒサカキは、露地栽培が可能で、機械もいらず、永年性の作物であり、農作業も軽作業が多く、元気のある高齢農家に適した作物である。

今後、県のブランド指定のあるレザー、昔から取り組まれているドラセナ・ロベを含めた「グリーンリーフ・アイランド種子島」で農業振興を図りたい。

畜産振興について

県ホルスタイン共進会

が、11月1日に始良中央家畜市場で開催され、小脇牧場の出品牛が第三部で最優秀賞となる県1番、未經産牛の部では、リザーブ・チャンピオン賞を獲得するなど、本町畜産業のレベルの高さが示された。

12月1日から2日に、子牛セリ市が種子島家畜市場で開催され、販売価格は、1頭当たり76万3千円と好調を維持している。

今後、キャトルセンター施設の有効活用など、安心して経営できる体制づくりを努める。

条例案件

南種子町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定

人事院勧告に基づく勤勉手当の引き上げ等について、国に準じた措置を講ずるため、条例改正するもの
簡易水道事業から上水道事業に移行するための関係条例の制定

予算案件

平成30年度南種子町一般会計補正予算(第4号)

3億8117万円を追加し、総額64億1878万1千円とするもの

【歳入の主なもの】

ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金、ふるさと応援寄附金、冷房設備対応事業債など

【歳出の主なもの】

ふるさと納税返礼業務手数料、さとうきび低単収年度作付対策事業補助、小中学校空調設置に伴う関連費用など

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い、西園吉晴氏を再任するもの
教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、崎田春彦氏を再任するもの

平成31年度各種検診の申し込みを行います

年に1回は検診を受けましょう

平成31年4月から実施するがん検診などの各種検診の受診希望調査を行います。今回調査する検診は下表のとおりです。

40歳からの特定健診は必ず受けていただく必要があるため、申し込みの必要はありません。

国はがん検診の受診率50%を目指していますが、本町の受診率は10%台と低い状況が続いています。日本人のうち2人に1人は、がんにかかるという統計が出ており、決して他人事ではありません。

がんは、早期のうちにはあまり症状が見られません。このため検診を受けることが大切になります。特に胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がんに対する検査は比較的容易に行うことができます。また、早期発見

された場合の治療効果も高く、死亡率の改善(平均余命の延伸)効果がみられています。

本町でも多くの方ががんの治療を受けながら、社会復帰しています。

健診は未来の自分へのプレゼントとなります。年に1回は必ず受けるようにしましょう。

※「健診」は健康診断、健康診査などの略称として使用しています。

◆問い合わせ先

役場保健福祉課 健康増進係
☎ 1111 (内線136)



2019年 各種検診一覧

女性検診 4月16日(火)・17日(水) 町福祉センター生きがい活動室		
検(健)診名	対象者・検査内容・料金	
子宮がん検診	20歳以上対象	子宮頸部 細胞診検査 900円
乳がん検診	マンモグラフィー撮影	2方向 2,000円(40歳代)
		1方向 1,500円(50歳以上)
集団健診 5月29日(水)～6月2日(日) 対象者40歳以上		
検(健)診名	料金	検査内容
特定健診：長寿健診	無料	血圧・検尿・血液検査等
肺がん検診	500円	胸部レントゲン撮影
(<small>かくたん</small> 喀痰検査)	(+700円)	ハイリスク対象
肺がんCT検診	4,500円	肺低線量CT検査(対象者は50～75歳)
胃がん検診	1,200円	バリウム造影検査(検診車)
大腸がん検診	無料	便潜血反応検査(2日法)
腹部超音波検診	3,600円	肝臓：胆のう：腎臓等のエコー検査
骨粗しょう症検査	800円	超音波による骨密度測定
歯周病検診	集団検診	歯科検診 保健指導
	無料	40～70歳のうち5歳毎の節目年齢になる者

※期日及び個人負担金は予定であり、変更することがあります。

町雇用契約職員採用試験の実施について

町では、次の職種について採用試験を実施します。

特別支援教育支援員

◆募集人員 若干名

◆契約期間

平成31年4月1日から
平成32年3月31日まで

◆受験資格

①年齢

昭和44年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者

②資格

・制限なし

(教員免許取得者歓迎)

・普通自動車運転免許を取得している者または取得見込みの者

みの者

◆勤務場所

町内小・中学校

◆受験申込書添付資料

普通自動車運転免許証の写し、教員免許状(教員免許取得者の場合)

保育士

◆募集人員 若干名

◆契約期間

平成31年4月1日から
平成32年3月31日まで

◆受験資格

①年齢

昭和44年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

②資格

保育士の資格を有する者または平成30年度の試験において資格を取得見込みの者

◆勤務場所

町立あおぞら保育園

◆受験申込書添付資料

保育士証の写し



介護支援専門員

◆募集人員 1名

◆契約期間

平成31年4月1日から
平成32年3月31日まで

◆受験資格

①年齢

昭和44年4月2日以降に生まれた者

②資格

・介護支援専門員の資格を有する者または介護支援専門員実務研修を修了している者

・普通自動車運転免許を取得している者または取得見込みの者

みの者

◆勤務場所

南種子町役場

◆受験申込書添付資料

介護支援専門員証の写しもしくは介護支援専門員実務研修修了証明書の写し

各試験共通事項

◆受験資格

・国籍 日本国籍を有する者
・採用後の住所要件
南種子町に居住すること。

◆提出書類

・受験申込書

・役場総務課行政係で交付

・履歴書(自筆で写真貼付)

◆試験の日時および場所

2月25日(月) 午前9時～

南種子町役場(研修センター)

◆試験科目

①作文試験 ②面接試験

◆受付期間

2月1日(金) から

2月14日(木) まで

◆申込書提出先および

問い合わせ先

役場総務課 行政係

〒891-3792

南種子町中之上2793番地1

☎②6 1111 (内線104)

町奨学生募集について

高等学校や大学などに進学予定の方または在学の方を対象に、奨学生を募集します。

◆奨学生の募集条件

本町内に居住する者の子ども等で次に該当し、能力があるにもかかわらず、経済的理由によって修学困難な者。

①高等学校または大学等に在学する者。

②①の該当者で、学業および性が優良であること。

◆奨学生の決定

奨学生は、申込者の中から奨学生選考委員会の選考により決定します。

※決定は5月になります。

※決定後、4・5・6月分を6月に支給します。

◆奨学資金の貸与期間

在学学校正規の修業期間

◆奨学資金の額

大学等（月額3万円）・高等学校（月額1万2千円）・看護

師を養成する高等学校または大学等に在学する者で、将来本町内の看護関係の職に就労しようとする者（月額8万円）

◆返還の免除

農業に関する大学等または看護師を養成する高等学校もしくは大学等を卒業後、返還開始月から返還完了月の間に本町内の農業または看護関係の職に就労した場合、返還免除願を提出し、選考委員会で決定されると、その職に就労した期間分の返還が免除されることもあります。

※看護関係の職に就労する者は、看護師資格を取得していなければなりません。

◆申込期間

2月1日（金）～3月29日（金）

※申込用紙は、町教育委員会管理課に準備しています。

◆申込・問い合わせ先

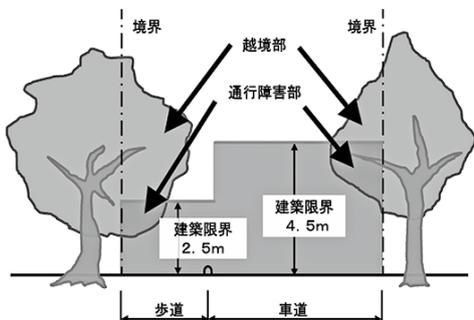
町教育委員会管理課 庶務係
☎②⑥ 11111（内線223）

道路に張り出した木や竹の伐採をお願いします

道路上に木や竹が張り出していると、歩行者や自動車の通行に支障をきたすほか、道路標識やカーブミラーなどが見にくくなり事故の原因となります。

私有地から張り出している木や竹は土地所有者の方に所有権があるため、道路管理者でせん定、伐採ができません。

木や竹の倒木などで自動車や歩行者などに損害が発生した場合、所有者が管理責任を問われることもありますので、木や竹の適切な管理をお願いします。



【支障となる範囲（上図）】

道路を安全に通行するため、建築限界に張り出した木や竹などの伐採にご協力をお願いします。



○緊急の場合は、道路管理者が通行の支障となつている木や竹を了解なく伐採、撤去することがありますのでご理解ください。

○せん定や伐採作業時には、歩行者および通行車両の安全確保をお願いします。

○電線や電話線がある場合は、事前に電気事業者または通信事業者にご相談ください。

◆問い合わせ先

【国道・県道】

熊毛支庁建設課 道路維持係
☎②② 1861

【町道】

役場建設課 用地工務係
☎②⑥ 11111（内線161）

平成31年度雇用機会拡充事業の公募について

町では、雇用増を伴う創業または事業拡大を行う民間事業者などに対して、その事業資金の一部を補助することにより、町内の雇用機会の拡充を図るため、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金（雇用機会拡充事業）の公募を行います。

なお、この公募は平成31年度予算成立後、速やかに事業を開始するため、予算成立前に募集を行うものです。補助対象者の決定や予算の執行は、予算成立後の事業採択により開始されますのでご了承ください。

◆募集期限

2月20日（水）必着

◆補助対象者

対価を得て事業を営む個人または法人であって、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 町内において創業する者
- ② 町内の事業所において事業拡大を行う者

③ 本町の商品、サービスなどの販売を目的として町外において創業する者

◆補助対象事業費の上限

区分	補助対象事業費の上限額
創業	600万円(150万円)
事業拡大	1,600万円(400万円)
設備投資を伴わない事業拡大	1,200万円(300万円)

※ () は自己負担額

◆審査について

審査会を開催し、予算の範囲内で事業採択します。

◆申請書類について

町ホームページからダウンロードし提出してください。

◆提出先および問い合わせ先

〒891-3792

南種子町中之上2793番地1

役場企画課 観光経済係

☎ 1111 (内線175)

猫はルールを守って大切に飼いましょう

毎年2月は「猫の適正飼養推進月間」です。
室内で飼いましょう
交通事故や感染症から守るために室内で飼いましょう。



放し飼いは鳴き声やフン尿・ゴミを荒らすなどで周りに迷惑を掛けてしまいます。

ご近所の方へ配慮が大切です。
増えすぎないようにしましょう

メス猫1匹から1年後には20匹以上生まれることもあります。

不妊・去勢手術は、病気の予防やストレスの軽減、マーキング行為の減少というメリットもあります。

飼い猫に目印をする

飼い猫に所有者明示（首輪など）をしましょう。家から逃げた時などに、飼い主の元に戻りやすくなります。

◆問い合わせ先

役場保健福祉課 環境衛生係

☎ 1111 (内線137)

よろしく願います 健康助っ人隊

町では、平成22年から健康助っ人隊を任命し活動していただいています。このたび新しい助っ人隊員が決まり、これからの活動について検討しました。

特定健診の検査結果などから、本町では特に「糖尿病の予防」が重要であるとし、今後、健診の受診率アップと、糖尿病の予防のための健康づくり活動について取り組んでいきます。

皆様のご協力をお願いいたします。

健康助っ人隊員（平成30年10月～）

平山	坂口 ちよ子	西海	廣濱 真知子
	山田 千賀子		平出 良恵
荃永	柳田 ひろみ	島間	西園 六代
	外園 悦子		岩崎 節代
下中	篠山 りえ子	長谷	砂川 文代
	本東 尚美		古市 光枝
西之	古市 智子	上中	七村 眞智子
	大脇 良子		迫 郁美
	高田 真奈美		



交通無事故への願い

つけてますか運動

昨年12月19日（水）、種子島地区交通安全協会南種子支部主催の年末年始「つけてますか」運動が上中大豆都の国道沿いで行われました。

この活動は、「年末年始の交通事故防止運動」期間に合わせて行われたもので、当日は関係団体から約30人が参加し、ドライバーに安全運転の呼びかけとともに、反射材などの啓発物を手渡しました。



お口の健康のために

かごしま口腔保健協会会長表彰



古市こずえさん（写真左から2番目）

歯科保健衛生意識の普及に功績があったとして、かごしま口腔保健協会会長賞の表彰があり、古市こずえさん（長谷）が受賞されました。

昨年12月21日（金）に、町長室にて受賞の報告がありました。古市さんは平成8年から在宅歯科衛生士として様々な歯科保健分野でご活躍されています。古市さん、受賞おめでとうございます。

県下一周・県女子駅伝

駅伝競走大会結団式

第32回県地区対抗女子駅伝競走大会および第66回県下一周市郡対抗駅伝競走大会の結団式が昨年12月22日（土）、西之表市民会館で行われました。

女子駅伝は1月27日（日）に霧島市で行われ健闘し、県下一周駅伝は、2月16日（土）から20日（水）の5日間にかけて行われます。選手の皆様のご活躍を期待いたします。



受賞おめでとうございます

税に関する作品表彰



税に関する絵はがきや標語の作品において、大川小学校児童が次の賞を受賞しました。

また、児童への租税教育の取組が認められ、同校が「租税教育推進校表彰」を受けました。

○税に関する「絵はがきコンクール」
種子島税務署長賞

6年 阿部央 さん

優秀賞 6年 園田心海さん

○税に関する標語

優秀賞 2年 西園心音さん

老盛会の皆様と共に

花峰小学校

昨年12月の青少年育成会活動は、しめ縄作りを行いました。しめ縄を自分の手で作るという経験が初めての子どもがほとんどでした。なかなか思い通りに扱うことができないわりに悪戦苦闘する子どもたち。それでも老盛会の方々が、手取り足取り優しく教えてくださるおかげで全員立派なしめ縄を作り上げることができました。



しめ縄の作り方だけでなく飾り方や、しめ縄を飾る意味なども教えていただきました。昔から伝わる古き良き伝統を少しでも子どもたちに引き継ぐことができたという老盛会の皆様への熱い思いが子どもたちにも伝わったようです。

また、前日から準備してくださった餅米を使って餅つき大会も盛大に行われました。蒸し上がったばかりの熱々の餅米をきねと臼で餅にしていききました。あんこ餅だけでなく、からいも



をたくさん加えて作りたいも餅もつきました。子どもたちが重たいきねを振り上げることができずふらふらしていると老盛会の方が手を貸してくださいました。「よいしょっ、よいしょ。」とみんなで掛け声を掛け合いながら餅つきを楽しむことができました。

最後に参加者全員が集まってお餅の試食会。つきたてのお餅は柔らかく、しかも温かくとてもおいしいでした。おなかいっぱい食べることができました。ご協力いただいた老盛会の皆様、本当にありがとうございました。

校内持久走大会

大川小学校

本校ではこの時期、体力向上などを目的とした校内持久走大会を行っています。走る距離は1年生から3年生は1000

メートル、4〜6年生女子は1500メートル、4〜6年生男子は2000メートルです。昨年は12月14日(金)に実施しました。これまで子どもたちはこの大会に向けて、朝の活動、体育の授業などで練習を重ねてきました。



当日は晴れたものの、少し風もあり、肌寒い一日となりましたが、子どもたちは保護者、地域の方々の声援に励むように一生懸命走りました。その結果、参加者のほとんどがこれまでの自身のタイムを更新することが

そったく

啄

啐

教育のひろば

できました。また、今回新記録が3人も出るなど大活躍でした。

走りきった子どもたちの自信に満ちた笑顔が大変印象的でした。応援してくださった方々ありがとうございました。

「人権同和教育に関する一斉学習会」を実施しました！

南種子中学校

人権週間中の昨年12月4日（火）にSYD（公益社団法人）の青木富造さんと山口千恵子さんを講師としてお招きし、人権同和教育に関する一斉学習会を実施しました。

『貧困と共に生きる子どもたち』というテーマで、写真や動



画を視聴し、ボランティア活動を通しての講話がありました。

「こんにちは」というふれあいの種、「どうぞ」という思いやりの種、「ありがとう」という喜びの種、周りの人々に、社会に、一粒でも多くの『幸せの種』をまいていきましょうというお話がとても心に残りました。

今、私たちにできることについて深く考える貴重な時間になりました。

全員完走!! 持久走大会

中平小学校

昨年12月8日（土）、前之峯グラウンドにて校内持久走大会を開催しました。

中平っ子たちは、これまで毎朝のトレーニングタイムや体育の授業を通して培ってきた持久力を見事に発揮、たくさんの子どもたちが自己記録を更新できました。保護者や地域の皆様の

温かく、熱い声援に後押しされ、最後まで頑張り抜くことの素晴らしさを体感できた充実した大会となりました。



餅つき大会

島間小学校

昨年12月中旬には、恒例の親子餅つき大会がPTA主催で行

われました。

12月15日（土）に、芙蓉苑さんから餅つき交流会へお誘いいただいたので、親子で約30人ほど参加させていただきました。

苑に到着して、餅つきの準備をする間、自己紹介をしたり校歌を歌ったりして苑の方々との交流も図れました。

餅つきは1人1回ずつ4〜5回つくことができました。つき上がったお餅は、丸めて丸餅やあんを入れてあんころ餅にして、お土産にいただきました。





町郷土館
「昭和のふるさと写真展」のご案内

郷土館では2月1日(金)～3月31日(日)までの期間、「昭和のふるさと写真展」を開催いたします。



昭和33年頃の砂糖すめの様子

今年5月から新たな時代の元号を迎えることになり、「昭和の時代」も、とても懐かしく感じられるようになりました。企画展では、そうした懐かしい「昭和の時代」を写

真とその時代に使用された生活用品や当時の風物を表現したジオラマなどの展示を交えながら振り返ります。

今ではもう見る事ができなくなった馬車や昔の農作業・漁業の様子・町並み・イベントなど、昭和の貴重な風景を撮影した写真を、ぜひご覧ください。

○開館時間
午前9時～午後5時
○休館日
毎週月曜日と毎月第4金曜日

○入館料 無料
●南種子町郷土館 ☎261111 (内線401)

フレッシュ種子島
募集について

種子島観光協会では、魅力ある種子島と一緒にPRしていただける「フレッシュ種子島」を募集

しています。

○応募資格
島内に居住している18歳以上の健康な未婚女性(高校生は除く。)

○募集人数 2人
○応募方法
履歴書を提出

(郵送もしくは持参)
【郵送先】
〒891-3111
西之表市西町49-1
西之表港ターミナル内
種子島観光協会

○応募締切
3月31日(日)

○選考方法
書類選考後、面接の日程などをご連絡いたします。

○応募締切
任期は2年間で、認定者にはイベントなどに参加していただき、種子島の宣伝活動を行っていただきます。認定

者には賞金がありません。なお、任期中は他のミスコンテストには応募できません。

●種子島観光協会 ☎260111

自衛官候補生
第4回採用試験日程

自衛官候補生の採用試験を実施します。

○受付期間
1月21日(月)から
2月18日(月)まで
○試験期日および会場
3月2日(土)
国分駐屯地

○応募資格
18歳以上33歳未満
※ただし、32歳の者にあつては、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者に限る。

○試験科目
筆記試験、口述試験、

適性検査および身体検査

○合格発表
試験時に通知

○入隊時期
採用予定通知書に記載

●自衛隊鹿児島地方協力本部種子島駐在員事務所 ☎260299

確定申告は正しく
お早めに

各種確定申告が次の期間に実施されます。

○平成30年分所得税および復興特別所得税
2月18日(月)から
3月15日(金)まで

○消費税および地方消費税(平成30年1月1日～同年12月31日)
1月4日(金)から
4月1日(月)まで

○平成30年分贈与税
2月1日(金)から
3月15日(金)まで
期限間近になると、申告相談会場は大変混雑

し、長時間お待ちいただくことが予想されますので、お早めに申告をお済ませください。なお、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で作成した確定申告書は e-Tax で申告することができ、印刷して郵送などにより提出することもできますので、ぜひご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページ (http://www.ntago.jp) をご覧いただくか、種子島税務署にお尋ねください。

問 II 種子島税務署 ☎ 0440

南九州税理士会種子島支部無料申告相談

南九州税理士会種子島支部では、申告・納税に関する相談を無料でを行います。

税理士には守秘義務

がありますので、安心してご相談ください。

○実施期間

2月1日(金)

～2月28日(木)

※土・日・祝日を除く。

○相談内容

- ・所得税および個人の消費税に関する相談
- ・電子申告、電子納税に関する相談

○相談料

申告・納税に関する相談は無料です(1回30分程度)

※ただし、具体的に申告書などの作成を依頼する場合は有料

○場所

次の各税理士事務所

南九州税理士会種子島支部会員 (西之表市のみ) ※要予約

税理士氏名	電話番号
廣田 久人	☎ 3223
西田 陽一	☎ 6011
前田 光範 前田 麻里	☎ 0633
田添 祐一	☎ 1879

女性の健康に関する相談窓口を開設しています

妊娠(予期しない妊娠を含む)や出産、子育て、DV、更年期など、女性の心と体の健康に関する相談に応じています。相談は無料です。

○県助産師会

受付時間

午前10時～午後6時

(火・木・土・日曜のみ)

☎ 099(210)7559

○各県保健所

電話や面談による相談を行っています。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください

か、左記までお問い合わせ

ください。「女性健康支援センター」で

検索)

問 II 県庁子ども家庭課 ☎

099(286)2775

社協だより【町社会福祉協議会 ☎ 26-1703】

桜の苗木を配布しました

昨年12月、6集落の公民館に55本の桜の苗木(品名・大漁桜)を配布しました。

今回も、日本花の会ご協力のもと茨城県から届きました。

現在、高さ1メートルほどの1年生苗木が、5年後には、樹の高さ約4メートルくらいになり、美しい花を咲かせます。桜の名所が作られることを楽しみにしています。

元気高齢者等 介護職場インターンシップ事業

昨年11月、元気な高齢者に介護職場での短時間労働を体験してもらう「元気高齢者等介護職場インターンシップ事業」が開校しました。

現在、70代の女性2人が職場体験を「芙蓉苑」と「長谷の里」で行っており、積極的に取り組んでいたいております。

人材不足に悩む介護現場と働くことに意欲がある高齢者の橋渡しになればと思います。

受け入れ施設の「社会福祉法人 幸福会」の皆様、ありがとうございます。

お知らせ

荃永老人クラブ女性部からタオルを寄贈していただきました。ありがとうございます。



イプシロンロケット 4号機打ち上げ!



イプシロンロケットは、これまで3回の打ち上げを行ってきました。

1月18日(金)に、内之浦宇宙空間観測所から打ち上げられたイプシロンロケット4号機では、革新的衛星技術実証1号機が搭載されました。革新的衛星技術実証機とは、民間企業や大学などが開発した機器や部品、超小型衛星、キューブサットに宇宙実証の機会をJAXAが提供する「革新的衛星技術実証プログラム」のことです。

この革新的衛星技術実証1号機&イプシロンロケット4号機への応援メッセージを昨年7月～9月までの約2カ月間、宇宙科学技術館でも募集し、たくさんの方のメッセージを頂きました。

頂いたメッセージはデカール(シール)に印字して、ロケットに貼り付けられました。メッセージ

ジをお送りいただいた皆様、ありがとうございました。



メッセージ貼付作業の様子

第2回サイエンスショーを開催しました!



昨年12月26日(水)～28日(金)の3日間、宇宙科学技術館では「ペンシルロケットを飛ばそう!」をテーマにペーパークラフト製作と打ち上げを体験してもらいました。



ペンシルロケット作成の様子

また、日本の宇宙開発の始まりであるペンシルロケットから現在のH-IIA・H-II Bロケット、開発中のH3ロケットまでの日本のロケットの歩みを学んでいただきました。

たくさんの方に参加していただきありがとうございました。

スーパームーンを見よう!

2月20日(水)は、今年最も満月が大きく見える日です。

月は地球の周りを回っていますが、その軌道はだ円形のため、地球と月の距離は一定ではありません。そのため月は地球との距離が近い時には大きく、遠い時には小さく見えます。

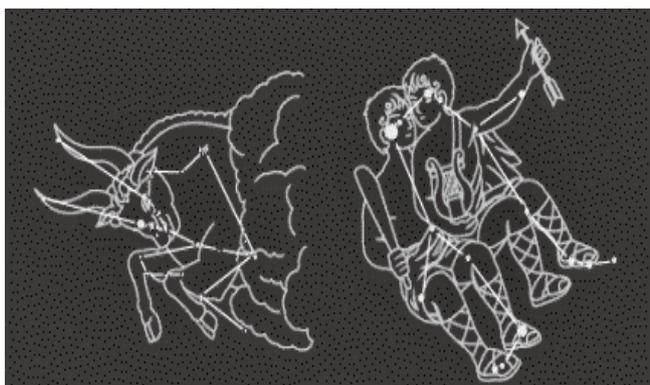
月が一番地球に接近する日の満月・新月は「スーパームーン」と呼ばれています。

2月20日(水)にはいつも見ている満月との見え方の違いを観察してみてください。

また、冬は最も星空が明るくにぎやかな季節です。おおいぬ

座のシリウスやオリオン座のベテルギウス、リゲルなどたくさんのおおいぬ星が見られます。

オリオン座より少し早く昇る(すばる)は、いくつかの星が集まっているのが肉眼でも見ることができません。肉眼ではふつう6個しか見えませんが、視力の良い人は7個見えることから、目の良さを測るのに使われたりしました。こちらもぜひ観察してみてください。



▲おおいぬ座

▲ふたご座

よろ~ちえ 町おこし

19

~地域おこし協力隊活動報告~



南種子町地域おこし協力隊
池亀 浩志

南種子町地域おこし協力隊の池亀です。

任期も残すところ1年を切り、11カ月間となりました。この「よろ~ちえ」の記事の担当も今号（2月号）を除けば、あと1回（8月号）となります。

現在、移住定住ガイド『島活ガイド』の小冊子版は、バージョン5を経てひとまず完成とし、ウェブ版のフルリニューアルを進めております。

その後は、遅れに遅れている南種子町内の求人求職情報と人材マッチングをまとめたウェブ制作に着手しながら、2年間で見えてきた移住者数増加についての提案をまとめたいと考えて

おります。

同時に、ウェブ系の後任が具体的になるなら現在の業務について引継ぎの準備も整えなければと考えております。

とにかくラストスパート！スピードアップで走り抜けるだけです。



『島活ガイド』の小冊子版 PDF
(町公式ウェブサイトリンク)

広田遺跡ミュージアムだより【広田遺跡ミュージアム ☎ 24-4811】

広田海岸の井戸

広田海岸の砂浜には、真水の湧く場所があります。以前はこの湧き水を井戸として、磯遊びの飲み水やスイカなどを冷やす場所として利用していました。が、台風で砂浜に埋まってしまいました。

広田やっちゃあみろう会などが何度か井戸を探してこられましたが、昨年11月29日に、広田集落の皆さんが昔の記憶を頼りに、「山あて」などを用いて井戸の場所を探し当てました。

3メートルほど掘ると、水が湧きはじめ、すくって飲むと真水だったので、「やっと見つけた。」と大喜びとなりました。

この湧き水のすぐそばからは、昔の井戸杵も出てきました。湧き水の場所は、満潮時の波打ち際から、わずか15メートルほどの場所です。

今年の夏は、この井戸を活用できればとのことでした。



作業療法士の特長

公立種子島病院

作業療法士 久尾 友員

昨年4月から赴任しました作業療法士の久尾友員と申します。南種子町の宇宙留学の案内を偶然新聞で見つけ、「行くなら今しかない。家族みんなで自然に触れ合おう」と決意し、東京から家族5人で来ました。

一番驚くのは虫の多さです。昨年6月は長男が布団でムカデに刺され、家族で大騒ぎしました。また入院患者様の中にはマムシに咬まれた方もいて、日々種子島の自然に驚かされています。

数カ月勤務し感じたことがあります。それは「農業が生活の一部」である方が多いことです。種子島の方の腕や足のたくましさは東京では見たことがあります。

ありません。また自身のリハビリより農業を優先する気質は、間違いなく島の力となっていることと思います。

さて、作業療法士はどのような仕事をしているか知っていますか。

日々の暮らしで、人はある一定のパターンで行動しています。朝起きて顔を洗い、朝食を食べるといったいつもの行動を「習慣」といいます。

習慣化された行動の中には「役割」も存在します。家事や農業をしたりと。それらは家族や集落の文化、個人の価値観などと融合し、その人らしさを作り上げていきます。

作業療法では、病気や障害などで諦めてしまった日々の暮らしの中の「習慣」や「役割」に働きかけ、その人らしさの支援を行います。

高齢になったことで、やりにくくなった生活行為(農業など)はありませんか。その生活行為は諦めるべきでしょうか。

作業療法では自助具(腰を曲げずに靴下を履く道具や片手で包丁使えるようにする道具など)や福祉用具の利用、また新たなやり方を提案して、その人らしい生活行為の再構築を支援します。

その他住宅改修のアドバイスや、家族や近隣住民の方と支援を共有し、住み慣れた地域でその人らしい、生き生きとした生活を行えるような環境作りもお手伝いします。

年金だより【役場保健福祉課福祉年金係 ☎ 26-1111 (内線 134・135)】

2月5日は 年金相談の日

2月は、鹿児島北年金事務所による年金相談を開催します。

加入や納付の記録確認や将来の受給見込額の試算、年金請求にかかる各種申請手続きなど、年金に関係することなら、何でもご相談いただけます。この機会にぜひ、ご参加ください。

◆日時
2月5日(火)
午前11時～午後5時

◆場所
役場研修センター

◆準備するもの
年金手帳または証書・印鑑・これまでが届いた通知書・本人確認のための免許証など

源泉徴収票は 届いていますか

国民年金と厚生年金を受給中の皆様には、1月中旬頃になると、日本年金機構より「公的年金等の源泉徴収票(ハガキ形式)」が届くことになっています。

公的年金の源泉徴収票
源泉徴収票について
1 「源泉徴収票」の送付は、平成29年中に支払われた国民年金・厚生年金の保険料が、平成29年12月31日までに届いていない場合があります。届いていない場合は、届くまでお待ちください。
2 国民年金の保険料は、平成29年中に支払った分と、平成29年中に支払った分の合計額を、平成29年12月31日までに届けてください。
3 「源泉徴収票」の送付は、平成29年中に支払った国民年金・厚生年金の保険料が、平成29年12月31日までに届いていない場合があります。届いていない場合は、届くまでお待ちください。
4 「源泉徴収票」の送付は、平成29年中に支払った国民年金・厚生年金の保険料が、平成29年12月31日までに届いていない場合があります。届いていない場合は、届くまでお待ちください。

この書類は、昨年1年間に受け取った年金収入の総額などが記された証明書であり、所得税確定申告などに必要な書類となりますので、大切に保管し、申告時には忘れず提出をしてください。

★新着本紹介★

一般書

- トランプ大統領とアメリカ議会 (中林美恵子)
- 「自動運転」革命 (小木津武樹)
- 日本現代怪異事典 (朝里樹)
- シャーデンフロイデ (中野信子)
- ゼロからわかる仮想通貨入門 (小田玄紀)
- 定年入門 (高橋秀実)
- いつかすべてが君の力になる (梶裕貴)
- 四十歳、未婚出産 (垣谷美雨)
- オリジン 上・下 (ダン・ブラウン)
- 沈黙の声 (遠藤周作)
- 冥途のお客 (佐藤愛子)
- 日本国紀 (百田尚樹)
- コール先生の往診日記 (岡林清司・中村純明)



「県立図書館貸出文庫」

貸出停止のお知らせ

当館で貸し出しをしている「県立図書館貸出文庫」の図書は、3月に鹿児島県立図書館へ返送します。

図書の点検や梱包作業を行うため、「貸出文庫」の本の貸し出しは、2月10日(日)までとさせていただきます。

ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

おはなし会のお知らせ

2月23日(土)
午前10時半から

おはなし子ども会による楽しいお話の時間です。絵本の読み聞かせや手遊びなど、幼児から楽しめる内容です。
ご家族おそろいで、ぜひお越しください!



地域包括支援センターだより【地域包括支援センター ☎ 24-1660 ☎ 26-2035】

「第1回地域福祉フェスタinくまげ」のご案内

介護職など福祉の現場について理解を深めていただくとうと、「地域福祉フェスタinくまげ」を次のとおり開催します。

福祉現場の取り組みがよくわかる事例紹介など、福祉の魅力を知っていただける内容となっております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◆日時

2月17日(日)
午前10時～午後3時半

◆場所

西之表市民会館

◆入場料 無料

◆主な内容

《ステージイベント》

- ① 福祉関係事業所などによる事例紹介(7事例)
- ② 高校生による福祉についての作文の朗読・表彰

- ③ 福祉関係事業所などの利用者によるパフォーマンス
- ④ 介護PRビデオ「出でよ、介護ヒーロー!」の上映



地域介護士
ケア☆スター
くまげ

- ⑤ 介護職イメージアップソングの生歌・生演奏

《会場内出展ブース》

- ① 福祉関係事業所などによる展示・物販(パンなど) コーナー
- ② 福祉用具展示
- ③ 介護食の試食体験

◆問い合わせ先

熊毛支庁保健福祉環境部
地域保健福祉課

☎ 22 1138

わが家のアイドル



なかむら みなみ
中村 美波ちゃん

平成27年7月1日生まれ
眞太郎さん・かおりさんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

おしゃべりが大好き、パパが大好き、お兄ちゃん・お姉ちゃんが大好きな、美波（みー）です。これからも、元気で明るく成長してほしいです♡



ふるいち のあ
古市 乃彩ちゃん

平成27年6月30日生まれ
光利さん・真紀さんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

大きくなったら仮面ライダーになりたい乃彩ちゃん。お歌や可愛い踊りで、いつも家族を笑顔にしてくれてありがとう♡

悠久の時

宇宙センター50周年特別編

科学技術庁長官が来町

昭和41年5月23日、上原正吉科学技術庁長官が種子島入りして、西之表、中種子、南種子の候補地をまわったあと、南種子町役場前でロケット発射場を南種子町竹崎・大崎地区に選定するという記者発表を行った（写真）。

翌24日に開かれた第一次佐藤栄作内閣の閣議で了解されると、宇宙開発推進本部は竹崎射場の工事を開始。

昭和44年10月1日に宇宙開発事業団が発足し、種子島を射場とするロケット開発が本格化した。



種子島宇宙センターは50周年を迎えました。そこで、南種子町と宇宙センターの関わりについて紹介します。

2月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所
7	木	ぺんぎんクラブ	10:00～ あおぞら保育園
		母子手帳交付	13:30～ 町研修センター
12	火	すくすくサロン	10:00～ 町福祉センター生きがい活動室
16	土	青少年育成の日	
17	日	家庭の日	
26	火	のびのび赤ちゃん教室	10:00～ 町福祉センター生きがい活動室
28	木	乳幼児健診	9:30～ 町福祉センター生きがい活動室

■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
3	種子島医療センター	西之表市	22-0960
10	百合砂診療所	西之表市	28-3901
11	種子島医療センター	西之表市	22-0960
17	田上診療所	中種子町	27-0325
24	種子島医療センター	西之表市	22-0960
3/3	公立種子島病院	南種子町	26-1230

■公立種子島病院の各科診療日

診療科目	診療日	診療科目	診療日
小児外来	毎週火曜と木曜の午後	整形外科	毎週火曜日
眼科	2/4、2/5、2/18、2/19	消化器外科	2/8、2/22
耳鼻咽喉科	2/7、2/21		

人事異動

1月1日付けで、町職員の人異動が発令されました。【 】は旧職名。

課長級

日高 勉

水道課長【建設課水道担当補佐】

一般職員

立石 大悟

税務課町税課税係【新規採用】

町民のうぶごき

(12月31日まで届出分)

うぶごえ

(氏名) 日高 響

(保護者) (真人・由依)

(地区) 上中

(氏名) 坂口 佳詩乃

(保護者) (仁志・奈名実)

(地区) 上中

(氏名) 山下 柳義

(保護者) (義巳・雅子)

(地区) 茎永

おくやみ

(氏名) 山田 ツギエ

(年齢) 87

(地区) 茎永

(氏名) 古市 ミカ

(年齢) 97

(地区) 下中

(氏名) 羽生 三郎

(年齢) 96

(地区) 上中

(氏名) 中川 一弘

(年齢) 58

(地区) 長谷

(氏名) 柳田 民男

(年齢) 90

(地区) 茎永

(氏名) 米満 秀昭

(年齢) 57

(地区) 島間

(氏名) 山小田 新太郎

(年齢) 81

(地区) 島間

(氏名) 長田 泰生

(年齢) 70

(地区) 平山

香典返し(ご寄付お礼)

(12月28日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。ありがとうございます。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)

中里 安男 (母・和子)

馬場 裕子 (夫・重俊)

古市 武征 (母・ミカ)

福士 静江 (母・日高 保子)

山田 徹朗 (母・ツギエ)

柳田 一郎 (父・民男)

柳田 一郎 (義母・照子)

方田 フサ子 (夫・若吉)

2月28日(木)は

国民健康保険税

第6期の納付期限です。

納期内納税に

心掛けましょう!

人の動き 12月31日現在

総人口(人)	5,711 (+ 8)
男(人)	2,828 (+ 2)
女(人)	2,883 (+ 6)
世帯数(戸)	2,979 (+ 2)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
12月	1件	23件
累計	7件	304件

※累計は平成30年1月から

交通事故発生状況 1月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	1 (+ 1)	0 (± 0)	1 (+ 1)
中種子町	0 (± 0)	0 (± 0)	0 (± 0)
西之表市	0 (- 1)	0 (± 0)	0 (- 1)
計	1 (± 0)	0 (± 0)	1 (± 0)

()は昨年比

昨年12月9日(日)、種子島宇宙センターにおいて「みなみたねスペースアカデミー」が開かれ、町内の小学生26人が参加しました。

この事業は、宇宙にいちばん近いまち南種子町で「宇宙」や「科学」に触れることで、宇宙をもつ



と身近に感じ、宇宙やロケットに興味や夢を持つ子どもたちを育てることを目的とするものです。

当日は、JAXA職員の方々に講師に、施設の見学やロケットについての講義、プレスルームでの記者会見体験などを行いました。



午前に行われた「空想科学をいっしょに楽しもう」では、町内の小学生や大人など約200人が参加しました。

普段は何気なく見たり聞いたりにしているものを科学の視点から見直してみることの楽しさについての話や、ドライアイスを使った楽しく安全な科学実験を行うなど、子どもたちの好奇心を刺激する内容でした。

午後からの「未来は今から始める」では、理科雄先生が科学に興味を持った理由である「ロケットの町南種子町」に生まれたことへの感謝についてや、「理科離れ」といわれる現代でどうしたら科学に興味を持ってもらえるかという考えから「空想科学」を思いついたなどのお話があり、科学が好きになる貴重な講演となりました。

柳田理科雄先生、貴重なご講演ありがとうございました。



本町出身でベストセラー「空想科学読本」の作者としておなじみの柳田理科雄先生による特別講演が、昨年12月16日(日)に町中央公民館において開催されました。

この日は、「空想科学をいっしょに楽しもう」、「未来は今から始まる」と題した講演の2部構成で行われました。